

保護者各位



## 発表会のご案内

舞戸子の星こども園  
園長 吉田 諭大

今年も残り少なくなってまいりました。

子どもたちは、この1年間で心も体も大きく成長しました。

その姿を皆さんにご覧いただく機会として、発表会を下記の通り開催いたします。

当日は、子どもたちの頑張りに温かい拍手をお送りいただけますと幸いです。



記

● 日時 令和7年12月14日（日）

◎第一部：3歳未満児（つくし組・もも組）  
(8:30開場) 9:00~9:50

◎第二部：3歳以上児（つばき組・さくら組・すみれ組）  
(10:00開場) 10:15~12:00

- 参加 全園児
- 会場 舞戸子の星こども園 遊戯室
- 服装 自由（着脱しやすいもの）
- 持ち物 なし

## ● 連絡事項

★ 通園バスは運行しません。保護者の方と一緒に集合・解散となります。

★ 駐車場について。駐車場と園庭をご利用ください。（右図赤線部分）

駐車スペースには限りがありますので、

可能な範囲で乗り合わせの上お越しください。

園庭は除雪を行いますが、スタックには十分ご注意ください。

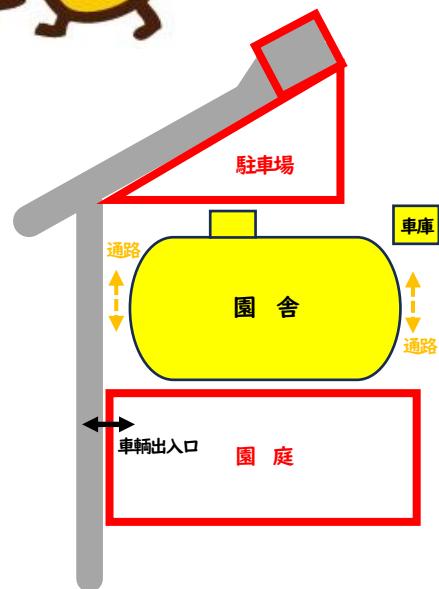
★ 会場の都合上、二部制（入れ替え制）での実施となります。

★ 登園時間は混雑緩和のため分散します。

3歳未満児…8:15~8:45 / 3歳以上児…9:30~10:00

（兄弟がいる場合は、早い時間に合わせて一緒に登園させてください。）

★ 欠席する場合は、必ず園へご連絡をお願いします。



## ★ 開場時間

第一部…8:30／第二部…10:00

北側廊下の会場出入口前に整列してお待ちください。

食堂多目的ルームも待機場所として開放します。

南側廊下・保育室への立ち入りはご遠慮ください。

## ★ ステージ前に「優先席」を設けます。(各家庭1名まで)

この席は ご自分のお子様の出演中のみ ご利用いただけます。

プログラムごとに スムーズな入れ替え にご協力ください。

撮影の際は、後の方への配慮もお願ひいたします。

遊戯室 2階キャットウォークも観覧・撮影にご利用いただけます。

## ★ 各部終了後、園児はお土産を受け取り解散します。

兄弟の出演がある場合は、保育室でお預かりできますので、担任へお申し出ください。

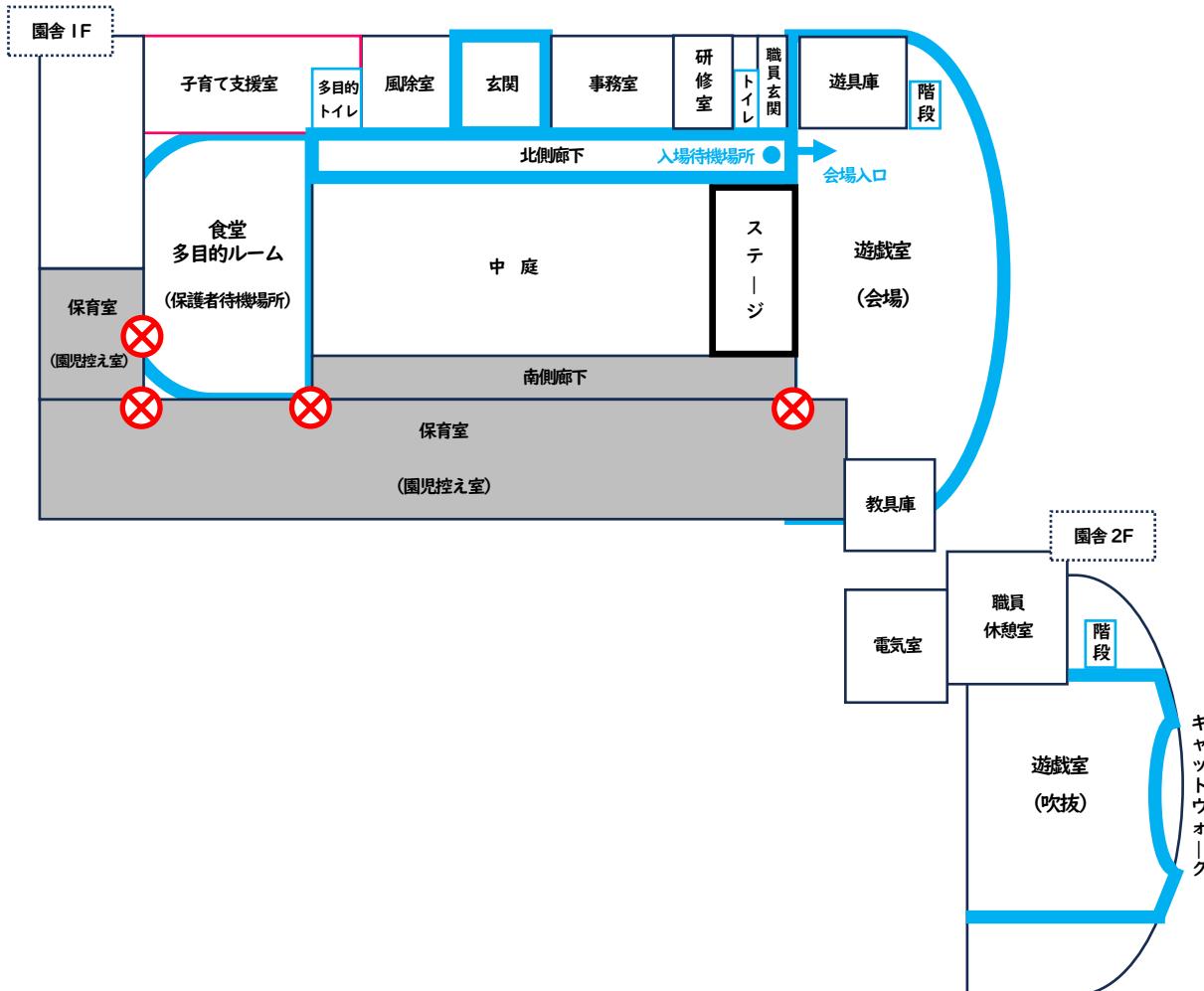
## ★ 小さなお子様連れの保護者様へ

授乳や休憩には「子育て支援室」をご利用ください。

(プライバシー保護のため、乳幼児連れではない方の利用はご遠慮ください。)

おむつ交換には「多目的トイレ」をご利用いただけます。

## ★ 園敷地内は全面禁煙です。ご協力をお願いいたします。



## ■ 発表会のねらいと「おゆうぎ会」との違いについて

発表会実施後に実施している保護者アンケートでは、  
「以前のような公民館でのおゆうぎ会がよかったです」  
「もっと衣装や演出のある形がよい」  
といったご意見もいただきました。

この点について、園としての考え方が十分にお伝えできていなかった部分もあると感じておりますので、改めて発表会の位置づけをお知らせいたします。

従来の「おゆうぎ会」は、保育者が演目・振付・衣装・立ち位置などを細かく決め、子どもたちはそれを覚えて練習し、本番で完成度の高い姿を見せるに重点が置かれていました。この方法は短期的には達成感を得やすい一方で、活動の多くが“決められたことをこなす”形となり、子ども自身が考えたり、工夫したり、友だちと協力したりする機会が相対的に少なくなるという課題もあります。

一方、現在の「発表会」では、以下の点を大切にしています。

- ・子どもの「やってみたい」「こうしたい」を出発点にする
- ・日常の遊びの延長として無理なく取り組む
- ・本番よりも準備・相談・工夫などのプロセスを重視
- ・表現活動を通して、主体性、自己表現力、言語化する力、友だちとの協同性、折り合いをつける力を育む
- ・こうした経験が 小学校以降の学びの基盤（非認知能力）につながる

このように、「見栄えよりも育ちを大切にする行事」へ転換する方向性を明確に示すため、本園では令和4年度から、行事名を『おゆうぎ会』から『発表会』へ変更して実施しております。

あわせて、保護者の皆様には、

「どれだけ上手にできたか」ではなく、子どもたちが本番までにどのように考え、工夫し、友だちと力を合わせてきたかという“プロセス”にも目を向けていただければ幸いです。  
子どもたちが主体的に取り組んだ経験こそが、これから学びや生活に確かな力となっていくため、ぜひ当日の姿を温かく見守りながら、子どもたちの成長の軌跡を感じていただければと思います。

## ■ 開催場所についてのお知らせとお願い（アンケート結果を踏まえて）

アンケートでは、  
・公民館の広さや雰囲気を評価する声  
・地域の方も見に来られる点を良しとする声  
・全園児の発表を続けて見たいという声  
など、多くのご意見をいただきました。

一方で、本園としては次のような課題もあると考えております。

- ・冬期の移動・積雪による安全リスク
- ・駐車スペースの問題



- ・機材や備品の運搬に伴う負担
- ・バス移動を含め、子どもたちが受ける環境負荷の大きさ
- ・特に乳幼児の場合、「慣れた場所」のほうが安心して力を発揮しやすいこと

今年度は、発表会の主役である子どもたちにも、  
「広さ」「緊張」「準備のしやすさ」「練習のしやすさ」  
といった視点でメリット・デメリットをわかりやすく伝え、意見を聞いたところ、  
「園の遊戯室でやりたい」という声が多く寄せられました。

以上を総合的に踏まえ、今年度も園内遊戯室での開催とさせていただくこととなりました。  
公民館での開催をご希望されていた皆さまには、ご期待に沿えず大変申し訳ございませんが、  
子どもたちが安心してのびのびと表現できる環境を最優先に判断したものです。  
何卒ご理解のほどお願いいたします。

### ■ 保護者の皆様へのお願いと今後について

今後も、アンケート結果を真摯に受け止め、  
・発表会のねらいの丁寧な説明  
・日頃の保育と発表会のつながりの可視化  
・行事運営の改善  
などに取り組んでまいります。



また、公民館開催についてのご意見も引き続き参考にしながら、  
子どもたちにとって最も良い方法を検討してまいります。

私たちは、  
“子どもたちの育ちが真ん中にある行事”をこれからも大切にしていきたいと考えています。

当日は、子どもたちが安心して力を発揮できるよう、温かいご協力をお願いいたします。

